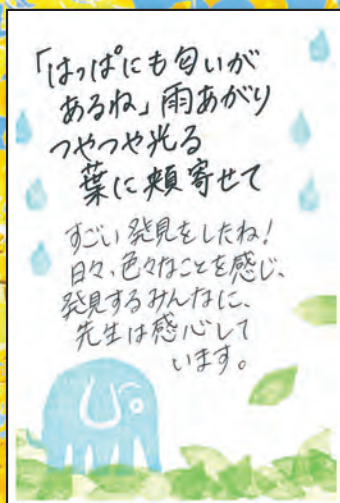


名言、短歌、俳句、川柳を入れて、
想いを伝えるはがきを書こう

第9回

名言はがき
短歌はがき
俳句はがき
川柳はがき
コンクール

応募例



郵便はがき	
62	□□□□□□
104-0054	
東京都中央区勝どき 6-5-23 名言はがき等コンクール事務局 係	
応募票	
名前 <small>姓</small> _____ <small>名</small> _____	性別 <small>男</small> <input type="checkbox"/> <small>女</small> <input type="checkbox"/>
住所 〒□□□□□□	年齢 歳 _____
電話番号 () _____	郵便番号 〒□□□□□□
区分 <input type="checkbox"/> 自由(一般) <input type="checkbox"/> 自由(ジュニア) <input type="checkbox"/> 課題作品	
<small>上下段の区別 マークを必ず 記入して下さい</small>	<input type="checkbox"/> 名言 <input type="checkbox"/> 短歌 <input type="checkbox"/> 俳句 <input type="checkbox"/> 川柳
題 <small>(12文字以内)</small>	

作品募集

2018年12月28日 締め切り!

- 自由作品 (一般)
- 自由作品 (ジュニア 中学生以下)
- 課題作品 (共通)

テーマ:「風」

「風情」、「古風」等でも構いません。

第8回の入賞作品は、「想いを伝える手紙・はがき作成支援サイト」に掲載しています。

第9回 名言はがき 短歌はがき 俳句はがき 川柳はがき コンクール

—— 名言、短歌、俳句、川柳を入れて、想いを伝えるはがきを書こう ——

●作品募集

- ・作品は、名言、短歌、俳句、川柳(以下「名言等」という。)のうちのいずれかを入れた、書いた人の想いを伝えるはがきとします。
 - ・作品には、字数は問いませんが、必ず、思いや伝えたいことを添書してください。
 - ・題は「○○へ」等、誰に宛てたかを記載してください。
 - ・短歌、俳句、川柳は、応募者が創作した作品で未発表のものに限ります。
 - ・名言には、諺、格言、私の好きな言葉などを含みます。
 - ・自由作品(一般の部とジュニアの部(中学生以下))
 - ・課題作品(一般の部とジュニアの部は共通)
- テーマ：題、名言等、添書のいずれかに「風」の文字を入れてください。「風情」、「古風」等でも構いません。

※題、名言等、添書がすべて記載されていない作品は、審査対象外となります。

●審査基準

- ・はがき全体(題、名言等、添書)から、書いた人の想いが伝わってくる作品となっているかを審査します。
- ・作品は、手書きでも、パソコン利用でも構いませんが、同レベルの場合は、手書き作品を上位作品とします。

審査員(50音順)

- 安西 篤 (現代俳句協会顧問・俳人)
- 糸数富美江 (日本郵便㈱PFCアドバイザー)
- 甲村 秀雄 (日本短歌協会理事長・歌人)
- 島田 駱舟 (全日本川柳協会理事・柳人)
- 星野 興爾 (ジャーナリスト)

●応募方法

- ・応募作品は郵便はがき又は私製はがきで、1枚のはがきに1作品とします。
- ・はがきの宛名面には、下段の応募票(コピー可)に必要事項を明記して、貼り付けてください。
- ・消印のない応募はがきは無効といたします。(小学校、中学校の団体応募は除く)
- ※応募票は、当財団のホームページからもダウンロードできます。
<http://www.yu-cho-f.jp/>

●募集期間

2018年10月1日～2018年12月28日(必着)

●結果発表

入賞者氏名を2019年3月(予定)に当財団のホームページに掲載。その後、入賞作品を当財団の「想いを伝える手紙・はがき作成支援サイト」(<http://www.yu-cho-f.jp/sozai/>)に掲載します。

- ※応募作品は、返却しません。
- ※著作権等の侵害による争議が生じた場合、当財団は一切の責任を負いません。
- ※応募作品の著作権は当財団に帰属します。
- ※入賞作品は、本コンクールのPR等に使用することがあります。
- ※マスコミ等の取材に対し、作品とともに、都道府県名、市町村名、名前、年代等を公開することがあります。

入賞：自由作品
(一般の部・ジュニアの部を合わせて60作品程度)
課題作品(15作品程度)

佳作：ジュニアの部から30作品程度

団体賞：団体応募校の中から数校

賞品：次の賞品及び賞状を贈呈

自由作品(一般の部)及び課題作品
「ふるさと小包」ギフトカタログ 10,000円相当
自由作品(ジュニアの部)
入賞は「図書カード」3,000円 佳作は「図書カード」1,000円
団体賞は「クオカード」20,000円

●個人情報について

応募者の個人情報は、厳重に管理し、本コンクールに関する発表や連絡、賞品の発送、出版その他、応募作品の利用における応募者表示以外の目的には利用しません。

●お問合せ先

一般財団法人ゆうちょ財団 ポスタル部
電話 03-5275-1813 (9:00~17:00 ただし土・日・祝・休日を除く)
主催：一般財団法人ゆうちょ財団
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-7-4
後援：日本郵便株式会社
協力：NHK学園

104-0054

東京都中央区勝どき6-5-23

名言はがき等コンクール事務局 係

応募票

名前	ふりがな	性別	男・女	
	姓		名	年齢
住所	〒□□□□□□□□			都道府県
	電話番号	()	-	
区分	<input type="checkbox"/> 自由(一般)		<input type="checkbox"/> 自由(ジュニア)	<input type="checkbox"/> 課題作品
	<input type="checkbox"/> 名言		<input type="checkbox"/> 短歌	<input type="checkbox"/> 俳句
題	(12文字以内)			

上下段の□に一つずつし点を記入して下さい

←郵便はがきの宛名面に貼り付けてお使いください(コピー可)。
キリトリライン

第8回の入賞作品は、
「想いを伝える手紙・はがき作成支援サイト」に
掲載しています。

人間に失格なんてない
苦しみも悲しみも、バネにして、這い上がらな
い

貴方が書いた読書感想文の中に、言葉を見つけた時、
お母さんは涙止まりませんでした。
中学校生活最後にもう一筋の涙を、陸上金剛大倉目前、
リンパの痛風になり入院し、貴方に、「もう走らなななな」と
言っていました。この時、とても怖かったです。
その言葉は、はるのび、全国の大倉で堂々と走り、貴方は
お母さんのヒーローです。お母さんも、もう強くなるからね!!

Aさん(40代) 長崎県

初紅葉 東京の嫁にはなりき、れす
花の香が、おと膨らむ頃、祖母は金襴緞子帯
しめて、亀岡から、京の老舗の呉服屋に嫁入り
して、二人の手供に恵まれ、夫が若くして
病没。次男との再婚話を拒み、実家戻り、
電柱の陰から幼子の姿を、と見守り、神々と再
婚。やがて私の父が生まれ、胸底に切ない思いを
秘めた祖母と優しい父母に育まれ、今の私
があります。おばあさん、ありがとう。お母さん、
ありがとうございます。

Bさん(70代) 滋賀県

流水を見つめる君の横顔を
爽やかな風が吹きぬけてゆく

本音はかわらなかつた二人の流水の旅。
だから尚更、そのイメージが脳裏から離れな
かたれたい。大学を卒業してもう初年
会ってないんだね。静かだね。いつも凜として
いた美しいお母さん、思い出しています。

Cさん(60代) 佐賀県